



片浦放課後通信

3月号

平成28年度片浦小学校
放課後こども教室通信
平成29年3月16日発行

* 放課後子ども教室の様子 *

いよいよ今年度も残すところわずかとなりました。残り子ども教室も楽しく、元気に過ごしましょう！

さて、最近子ども教室は、自主下校時間が延びた事もあり、宿題が終わった後も、学年を越えて、外や教室で元気に遊んでいます。

また、今年度は新たに書道教室とそろばん教室が講座に加わり、さらに充実した毎日を送っています。

六年生の卒業は淋しいですが、子ども教室スタッフ一同、皆さんの新しい生活を心から応援しています！



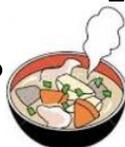
そろばん・書道教室の様子

最近の講座を一部紹介します。

そろばん教室では、そろばんに初めてふれる子どもが多い中、数の数え方や正しい指の使い方などを習いました。

3月3日のひな祭り前には、紙コップを使ったお雛様を作りました。それぞれ頭飾りや顔の表情を工夫して、可愛い作品ができました。

また、3月4日には、毎年恒例の「おかめ桜まつり」に参加をしました。学校で皆が育てたレモンの販売と、レモネードやパンの販売をお手伝いしました。地域の人や観光で訪れた人、様々な人と交流をして、美味しい豚汁やお菓子もいただき、あっという間の時間でしたね！



おかめ桜まつり、みんなの活躍で、大盛況でした！

2月28日には、「おだわら・コドモ・アート」

の三ツ山一志（みつやまかずし）先生が、タコの凧づくりを教えてくださいました。

ビニール袋を使って、竹串やピアノ線も使って、大きな凧を作りました！細かい作業もお友達と協力して、上手に作れました。

最後は凧に顔を書いて完成です。一人ひとり個性ある作品が出来ましたね！

今度は、凧糸の傾きなどを調整して、凧を上手に揚げられるように挑戦しましょう！



タコの凧づくりに挑戦！



教室のルールを守ってみんなで楽しく過ごしましょう！